

保存期間	3年	決裁区分	部長
收受日		分類	022-I-03-03-ケ
起案日	平成26年 4月25日	文書番号	芦教生第98号
決裁日		起案者	社会教育部生涯学習課 課員 小山 忠寛 印 (電話番号 :)
施行日			
処理期限			
発信元文書の日付			
公印	不要	公開区分	公開
非公開理由			
あて先			
件名	芦屋市谷崎潤一郎記念館の指定管理者に係る平成25年度 事業報告書の受理について		
公開件名	芦屋市谷崎潤一郎記念館の指定管理者に係る平成25年度 事業報告書の受理について		
決裁・合議	承認者 承認者 承認者 決裁者 承認者 承認者	企画部 企画部行政経営課 企画部行政経営課 社会教育部 社会教育部生涯学習課 社会教育部生涯学習課	部長 課長 係長 部長 課長 係長 米原 登己子 稗田 康晴 吉泉 里志 / 中村 尚代 / 長岡 一美 / 竹村 忠洋
公印使用承認			
<p>伺い文 【職務権限規程 1 : 組織運営 指定管理者協定 19, 申達報告等 37】</p> <p>芦屋市谷崎潤一郎記念館の指定管理者に係る 平成25年度 事業報告書の受理について</p> <p>記</p> <p>標記の件, 芦屋市谷崎潤一郎記念館に係る平成25年度 事業報告書が同館指定管理者基</p>			

本協定書第19条第1項の規定に基づき、指定管理者から提出されましたので、受理するとともに承認し、行政経営課にも同報告書を提出します。

添付文書管理票番号： 1340

保存期間	3年	決裁区分	部長	
收受日		分類	022-I-03-03-7	
起案日	平成26年 4月25日	文書番号	芦教生第98号	
決裁日		起案者	社会教育部生涯学習課 課員 小山 忠寛 印 (電話番号：)	
施行日				
処理期限				
発信元文書の日付				
公印	不要	公開区分	公開	
非公開理由				
あて先				
件名	芦屋市谷崎潤一郎記念館の指定管理者に係る平成25年度 事業報告書の受理について			
公開件名	芦屋市谷崎潤一郎記念館の指定管理者に係る平成25年度 事業報告書の受理について			
確認欄	承認者 承認者 承認者 決裁者 承認者 承認者	企画部 企画部行政経営課 企画部行政経営課 社会教育部 社会教育部生涯学習課 社会教育部生涯学習課	部長 課長 係長 部長 課長 係長	米原 登己子 稗田 康晴 吉泉 里志 中村 尚代 長岡 一美 竹村 忠洋
添付文書	添付文書名		媒体種別	
	芦屋市谷崎潤一郎記念館 平成25年度 事業報告書		紙	

平成25年度

芦屋市谷崎潤一郎記念館
平成25年度 事業報告書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

読売・武庫川学院事業連合体

代表者 株式会社大阪よみうり文化センター

芦屋市谷崎記念館・平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の事業報告は次の通りです。

I 業務の実施状況及び利用状況

入館者総数 11,196 名 前年対比 -2,374 名
（内、有料入館者数 9,040 名、無料・招待入館者数 2,156 名）

◆入館者数で前年度を下回ったものの、「猫」をテーマにした春の特別展「猫を愛した作家たち」は文学ファンを超える幅広い層に館の存在を知らせ、谷崎文学ファンの裾野拡大に貢献した。また、「歌舞伎」に焦点を当てた秋の特別展「狐と谷崎、そして歌舞伎」は、谷崎文学の底流にある母への思慕と歌舞伎の関連を前面に出した展開で、谷崎ファンのみならず古典芸能ファンからも高い評価を得た。

◆ロビーギャラリーではドイツ在住の谷崎潤一郎賞受賞作家、多和田葉子氏や「窯変源氏物語」など古典の紹介で人気の橋本治氏らのトークを実施。また、芦屋市出身の現代美術家、須藤絢乃氏の作品展を開き、出身校の芦屋市立山手中学校で須藤氏に講演してもらうなど地元への貢献を強化した。

◆その他館外企画として、芦屋市在住の写真家、大世晃僖氏の写真展「豊穡の使者、狐」を 11 月 5 日～8 日、ギャラリーよみうり（大阪市北区、読売大阪ビル地階）で開催、約 200 人の入場者を集めた。また、第 49 回谷崎潤一郎賞受賞作家、川上未映子氏の特別講演会「物語と『前の日』」を 11 月 25 日に芦屋ルナ・ホールで行い、350 人が参加した。

芦屋市谷崎潤一郎記念館

1 展示室

名 称	期 間 ・ 内 容
春の特別展 「猫を愛した作家たち～夏目漱石、内田百閒、大佛次郎、そして谷崎～」	期 間 平成 25 年 3 月 30 日～平成 25 年 5 月 26 日 内 容 夏目漱石の「吾輩は猫である」、内田百閒の「ノラヤ」、谷崎の「猫と庄造と二人のおんな」など、猫を愛し、その魅力を小説に描いた作家は多い。「吾輩は猫である」の生原稿や、谷崎の愛猫ベルの剥製、大佛次郎の愛用品だった「炬燵猫」など約 100 点を公開。
夏の通常展 「谷崎潤一郎 人と作品」 特設企画展示 「猫に魅せられた文豪」	期 間 平成 25 年 6 月 1 日～平成 25 年 9 月 8 日 内 容 谷崎潤一郎の生涯及び谷崎文学を、遺愛品、文学作品、書簡、写真などの資料を通して紹介。特設展示では、春の特別展で好評だった「猫」にスポットを当て、芦屋を舞台にした谷崎の「猫と庄造と二人のおんな」関係の資料をクローズアップした。
秋の特別展 「狐と谷崎、そして歌舞伎」	期 間 平成 25 年 9 月 14 日～平成 25 年 12 月 8 日 内 容 幼いころから歌舞伎を見ていた谷崎は、舞台に登場する狐から強い印象を受け、母子の情愛や女性への憧れをはぐくんだ。谷崎を魅了した九代目市川団十郎、五代目尾上菊五郎ら名優の錦絵、押限、舞台写真など 100 点を展示、谷崎文学と歌舞伎の関係を浮き彫りにした。
冬の通常展 「谷崎潤一郎 人と作品」 特設展示 「『細雪』と日本の戦後復興」	期 間 平成 25 年 12 月 14 日～平成 26 年 3 月 23 日 内 容 谷崎潤一郎の生涯及び谷崎文学を、遺愛品、文学作品、書簡、写真などの資料を通して紹介。特設展示では、日本の伝統文化を描いて戦後のベストセラーになった「細雪」の初版本や関連書簡などを公開、災害からの復興に文学が果たす役割を考察した。

2 特別内覧会

名 称	期 間 ・ 内 容
平成 26 年春の特別展 「棟方志功と谷崎潤一郎」～鬼才と文豪の宴～特別内覧会	日 時 平成 26 年 3 月 31 日 (月) ① 14 時～15 時 参加者 60 人 ② 15 時～16 時 参加者 12 人

3 ロビーギャラリー

名 称	期 間 ・ 内 容
中浜稔 墨絵展 「猫の墨絵展」	期 間 平成 25 年 3 月 30 日～平成 25 年 5 月 12 日 内 容 墨絵画家・中浜稔の作品を展示
飽浦葉子 影映の世界～書と画～	期 間 平成 25 年 5 月 15 日～平成 25 年 6 月 23 日 内 容 日本画家・飽浦葉子の作品を展示
安川眞慈 墨彩画展	期 間 平成 25 年 6 月 26 日～平成 25 年 8 月 11 日 内 容 墨彩画家・安川眞慈の作品を展示
田中佐和子 陶展～灰釉と焼 ^ろ ～	期 間 平成 25 年 8 月 14 日～平成 25 年 9 月 8 日 内 容 作陶家・田中佐和子の作品を展示
岡田嘉夫 歌舞伎絵原画展	期 間 平成 25 年 9 月 14 日～平成 25 年 10 月 27 日 内 容 画家・岡田嘉夫の作品を展示
赤井稚佳 イラストレーション展～本の散歩～	期 間 平成 25 年 10 月 30 日～平成 25 年 12 月 8 日 内 容 イラストレーター・赤井稚佳の作品を展示
須藤絢乃 幻影～Gespenster～	期 間 平成 26 年 12 月 14 日～平成 26 年 2 月 2 日 内 容 現代美術家・須藤絢乃の作品を展示
岡田嘉夫 「マルメロ草紙」原画展	期 間 平成 26 年 2 月 5 日～平成 26 年 3 月 23 日 内 容 画家・岡田嘉夫の作品を展示

4 ロビーギャラリートーク

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
田中佐和子ギャラリートーク	平成 25 年 8 月 24、25 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館講義室	田中佐和子	無料	18 人
岡田嘉夫ギャラリートーク	平成 25 年 9 月 28 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館ロビー	岡田嘉夫	2,000 円	49 人
赤井稚佳ギャラリートーク	平成 25 年 11 月 10 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館講義室	赤井稚佳	無料	10 人
須藤絢乃ギャラリートーク	平成 26 年 1 月 12 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館講義室	須藤絢乃	無料	15 人
橋本治×岡田嘉夫ギャラリー トーク	平成 26 年 2 月 16 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館ロビー	橋本治 岡田嘉夫	2,000 円	60 人

5 文学館講座

講座名	実施日	受講料	受講者数 (のべ人数)	講師	場所
源氏物語講座	毎月第3金曜日 12回実施	1か月 1,000円	749人	鈴木紀子	市民センター
「枕草子」を 読む講座	毎月第2木曜日 11回実施	6か月 12,000円	242人	鈴木紀子	市民センター
和泉式部日記を読む 講座	4月第2木曜日 1回実施	1か月 1,800円	18人	鈴木紀子	市民センター
俳句講座	毎月第4土曜日 12回実施	1か月 2,500円	97人	黒川悦子	講義室 郊外授業(吟行)
スケッチ講座 水曜クラス	毎月第2・4水曜日 24回実施	1か月 2,500円	257人	井上正三	講義室
スケッチ講座 金曜クラス	毎月第1・3金曜日 23回実施	1か月 2,500円	216人	井上正三	講義室
ちょっといい文章書 いてみませんか講座	毎月第4水曜日 12回実施	1か月 2,500円	80人	篠原義彦	講義室
白磁上絵付講座	毎月第1・3土曜日 19回実施	5回で 10,000円	145人	福田一義	講義室
白磁上絵付け 入門講座	毎月第3金曜日 7回実施	6回で 12,000円	26人	福田一義	講義室
ほっこり書講座	毎月第3水曜日 10回実施	3回で 8,000円	76人	石井みや美	講義室
短歌講座	毎月第3火曜日 12回実施	3回で 8,000円	38人	楠田立身	講義室
今日から短歌!	毎月第1水曜日 6回実施	3回で 7,500円	16人	江戸雪	講義室
黒田官兵衛 人と哲学	毎月第4木曜日 12回実施	3回で 6,000円	48人	柳谷郁子	講義室
茶花講座	毎月第1水曜日 5回実施	1か月 3,000円	16人	駿川武志	講義室・現地 (高山荘華野)
茶花講座	毎月第1木曜日 9回実施	1か月 3,000円	57人	駿川武志	講義室・現地 (高山荘華野)
季語から始める俳句 レッスン	毎月第2土曜日 11回実施	1か月 2,500円	73人	倉橋みどり	講義室
筆で描くカリグラフィ ー講座	毎月第1金曜日 12回実施	1か月 3,000円	37人	林綾子	講義室

幸せを呼ぶ絵手紙講座	毎月第1土曜日 12回実施	1か月 2,500円	66人	坪田千鶴子	講義室
書と篆刻そして印てがみ講座	毎月第1火曜日 10回実施	1か月 3,000円	46人	新倉希美	講義室
品格ある女性のマナー講座	不定期 6回実施	1か月 2,500円	41人	日本現代作法 会講師陣	講義室・現地 (レストラン)
仏画講座	毎月第2土曜日 6回実施	1か月 2,800円	18人	阿藤無華	講義室
初歩からの朗読講座	毎月第1木曜日 10回実施	3回で 5,400円	92人	加藤順子	講義室
クロスステッチ刺繍	毎月第2火曜 5回実施	3回で 5,400円	5人	なかじまみか	講義室
聞いて楽しい源氏物語早わかり	毎月第4木曜 5回実施	1か月 1,500円	75人	たつみ都志	講義室

6 1日講座

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
墨彩画一日体験講座	平成25年①6月30日10時～12時 ②7月30日同 谷崎潤一郎記念館講義室	安川眞慈	2,000円	①5人 ②8人

7 現地講座

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
谷崎潤一郎 旧邸めぐり	平成25年①5月10日、25日 ②5月31日、6月8日 京都・潺湲亭と神戸・倚松庵	たつみ都志ほか	12,800円	①17人 ②20人

8 朗読会

行事名	実施日・場所	参加費	参加人数	朗読者
第1回 「細雪」の世界に浸るⅢ ～<別れ>の光景～	平成25年4月14日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室	各回 1,000円	25人	紅野芙美子 安生直美
第2回 猫を愛した作家たち ～その奇妙な愛の世界～	平成25年7月21日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		14人	松島和子 一花泰子
第3回 夫婦、二つの風景～「蓼喰ふ虫」と「夫婦善哉」～	平成25年10月20日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		16人	紅野芙美子 松島和子
第4回 変身 ～私は、誰れ？～	平成26年1月25日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		30人	岩佐光世 加藤順子

9 展示関連イベント・講演

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
特別講座 「谷崎文学と歌舞伎」	平成25年10月13日(日) 14時～15時 谷崎潤一郎記念館講義室	水田かや乃 (園田学園女子大学教授)	1,000円	10人
特別講座 「谷崎を魅了した名優たち」	平成25年11月4日(月) 14時～15時 谷崎潤一郎記念館講義室	柏木隆雄 (大手前大学学長)	1,000円	19人

10 特別イベント

行事名 (内容)	実施日・場所	参加費	参加人数
朗読シアター By あおぞらドラマカンパニー 「猫と庄造と二人のおんな」 出演：前田伊都子 岩本正治	平成 25 年 ①5 月 5 日(日)13 時 30 分～ ②5 月 6 日(月)同 谷崎潤一郎記念館ロビー	1,500 円	① 53 人 ② 57 人
谷崎映画名作選「卍」上映会 1964 年 大映 カラー90 分 監督：増村保造 出演：若尾文子 岸田今日子 船 越英二 川津祐介	平成 25 年 5 月 18 日 (土) ① 10 時 30 分～ ② 13 時 30 分～ 芦屋ルナ・ホール	前売り 700 円 当日券 800 円	③ 212 人 ④ 220 人
朗読演劇とトーク 劇団らせん館公演 「夕陽の昇るとき」 作者・多和田葉子トーク	平成 25 年 8 月 18 日(日) ①13 時 30 分～ ②17 時～ 谷崎潤一郎記念館ロビー	1,500 円	① 66 人 ② 52 人
朗読シアター By あおぞらドラマカンパニー 「吉野葛」 出演：前田伊都子 麻植美弥子 (琴) 久保祥子 (影絵)	平成 25 年 12 月 1 日 (日) 13 時 30 分～15 時 谷崎潤一郎記念館ロビー	2,000 円	61 人

11 特別行事

行事名 (内容)	実施日・場所	出演者	参加費	参加人数
第 27 回残月祭 「狐と谷崎、そして歌 舞伎」 第 1 部 基調講演 第 2 部 シンポジウム	平成 25 年 7 月 24 日 午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分 芦屋ルナ・ホール	第 1 部 講演者 千葉俊二 (早稲田大学教授) 第 2 部 パネリスト 千葉教授 水田かや乃 (園田学園女子大 学教授) 旭堂南陵 (講師) 司会 たつみ都志 (谷崎潤一郎記念館副館長)	1,500 円	193 人

1.2 収蔵資料

分 類	点 数
書籍・雑誌等	8,696点
原稿・書簡等	1,001点
絵画・書・彫刻等	245点
写真類	1,642点
文房具・日用品・その他	723点
計	12,307点 (前年度点数 12,178点)

※ 点数は、平成26年3月31日現在

1.3 刊行・普及活動

- (1) 図録「谷崎潤一郎 人と文学」の発行(1,000部) 税別1,000円

1.4 講義室利用者数(当記念館講座以外利用者)

室 名	午 前	午 後	利用者数
講義室	1組	13組	206人

1.5 来館者数一覧

月別	有料入館者数		無料入館者数		総入館者数						前年比
	25年度(人)	前年度(人)	25年度(人)	前年度(人)	25年度(人)	開館日数	1日あたり(人)	前年度(人)	開館日数	1日あたり(人)	
4月	1,064	1,017	151	256	1,215	25	48.60	1,273	26	48.96	95.44%
5月	1,809	1,569	185	151	1,994	23	86.70	1,720	26	66.15	115.93%
6月	669	734	154	132	823	26	31.65	866	23	37.65	95.03%
7月	704	1,010	125	146	829	26	31.88	1,156	26	44.46	71.71%
8月	687	800	184	251	871	27	32.26	1,051	27	38.93	82.87%
9月	624	1,351	125	333	749	24	31.21	1,684	22	76.55	44.48%
10月	597	959	128	158	725	27	26.85	1,117	26	42.96	64.91%
11月	628	736	561	405	1,189	26	45.73	1,141	26	43.88	104.21%
12月	483	826	96	111	579	19	30.47	937	21	44.62	61.79%
1月	545	516	107	126	652	23	28.35	642	23	27.91	101.56%
2月	621	705	112	106	733	24	30.54	811	24	33.79	90.38%
3月	609	944	228	228	837	20	41.85	1,172	23	50.96	71.42%
合計	9,040	11,167	2,156	2,403	11,196	290	38.61	13,570	293	46.31	82.51%

II 利用料金及びその他収入の実績

損益計算書

自 平成25年 4月 1日
至 平成26年 3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		33,078,413
売 上 原 価		28,783,218
売 上 総 利 益		4,295,195
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,983,762
営 業 損 益		311,433
営 業 外 収 益		3,852
受 取 利 息	454	
そ の 他 営 業 外 収 益	3,398	
営 業 外 費 用		0
支 払 利 息	0	
経 常 損 益		315,285
税 引 前 当 期 純 損 益		315,285
当 期 純 損 益		315,285

損益計算書附属明細書

売上高

科 目	金 額	摘 要
入館料収入	1,546,885	入館料
受講料収入	6,352,328	講座受講料
教材費収入	2,594,610	書籍等販売料
センター諸口収入	8,200	芦屋能チケット販売手数料
広告収入	49,350	武庫川女子大・入場券印刷紙料
催物収入	1,429,540	残月祭 外
事業収入	0	
業務受託収入	21,097,500	芦屋市外・指定管理料等
計	33,078,413	

売上原価

科 目	金 額	摘 要
講師謝礼	3,232,829	講師謝礼・講師教材費
講師諸口仕入	113,590	講師交通費
教材費	2,036,270	講座用備品
センター諸口仕入	771,859	施設利用料 外
催物費	1,404,960	残月祭 外
事業費	1,312,157	春秋特別展
販売促進費	0	
給与	10,120,275	従業員給与
賞与	0	
法定福利費	1,077,198	従業員法定福利
一般福利費	618,380	従業員定期
旅費交通費	86,005	従業員外出交通費
光熱水費	1,806,315	電気・水道・ガス
会議費	1,400	講師打合せ
交際費	10,000	香典代
通信費	91,630	郵便代
保険料	16,320	施設賠償保険
リース料	161,652	コピー機リース
消耗品費	166,638	事務用品
広告宣伝費	586,990	ホームページ等掲載料 他
運送費	168,100	絵画等送料
租税公課	1,650	収入印紙 他
減価償却費	0	
雑費	4,999,000	清掃料等
計	28,783,218	

販売及び一般管理費

科 目	金 額	摘 要
旅費交通費	3,960	従業員外出交通費
会議費	0	
交際費	0	
通信費	290,312	電話代
保険料	0	
消耗品費	527,353	事務用品
新聞図書費	65,340	新聞代等
運送費	51,220	荷物送料
租税公課	0	
諸会費	70,000	全国文学協議会 外
雑費	2,975,577	事務手数料他
計	3,983,762	

営業外収益

科 目	金 額	摘 要
受取利息	454	
雑収入	3,398	自販機販売手数料
計	3,852	